

雲の上のまち



た報

けすばら



栲原農家レストランくさぶきのひな飾り

栲原消防団・女性消防隊出初式 <P2>

平成29年度 少年消防クラブ指導者交流会 <P3>

桃源だより <P4~>

千光寺さん「第51回 椋庵文学賞」受賞 <P8>

etc...

2018
〈平成30年〉
No.717
3月号

●世帯数/1,810 (1月末)
1,808 (2月末)
●人 口/3,604 (1月末)
3,599 (2月末)
○出生… 1 ○死亡… 8
○転入… 7 ○転出等… 5

栲原消防団・女性消防隊出初式

2月11日(日)、「平成30年栲原消防団・女性消防隊出初式」を、積雪と寒冷の為、大越体育館で行いました。

当日は、消防団員187名、女性消防隊12名が集結し、防火・防災の決意を新たに、久保副町長をはじめ、土釜町議会議長他町議会議員、大野高知県消防政策課消防指導監、村田高知県消防協会事務局長、中内須崎警察署長を迎え盛大に執り行いました。

森田団長が、「昨年町内で発生した4件の火災について、火災は発生したものの大きな被害がなかったことに対して団員に感謝と労いの言葉を贈り、いざというとき地域を守るができるよう、さらなる消防防災技術の向上に努めて欲しい。また、今年一年が災害の無い穏やかな年であることを願うとともに消防団員の安全を祈念する」と訓示しました。

その後、表彰伝達及び表彰披露が行われ、平成29年度退団者の内2名に消防庁長官退団者賞状、5名に高幡消防組合長退団者感謝状

が授与されました。続いて、6名に高幡消防組合功労章、10名に高陵消防連合会長功労章が贈られました。

その後、久保副町長挨拶、土釜議長、大野高知県消防政策課消防指導監、中内須崎警察署長から祝辞をいただきました。

式典終了後は、各分団機械器具点検、消火栓、防火水槽、消防道等の水利点検、高齢者の住宅を訪問し、災害への備えや火災予防の広報活動を行いました。

点検終了後に初午行事や、火鎮祭の神事で一年間の無事故無火災を祈願しました。

表彰者披露

消防庁長官 賞状 (退団者)

(勤続年数順)

第2分団 部長 吉岡 広幸

第3分団 班長 河野 良広

高幡消防組合長感謝状 (退団者)

(勤続年数順)

第2分団 部長 吉岡 広幸

第3分団 班長 河野 良広

第1分団 班長 加藤 慎治

高幡消防組合長 (功労章)

第1分団 班長 石神 健雄
第5分団 班長 吉村 博臣
第4分団 部長 川田 篤史
第1分団 団員 武正 洋介
第2分団 団員 西川 修
第3分団 団員 藤井 順
第4分団 団員 藤原 靖
本 部 松本 陽平
本 部 中越 裕也

高陵消防連合会長 (功労章)

本 部 中越 裕也
本 部 中越 泰三
第1分団 団員 山本 和正
第1分団 団員 中越 晃典
第1分団 団員 松山 祐弥
第1分団 団員 中越 峰彦
第2分団 団員 高橋 宗
第3分団 団員 西村孝一郎
第4分団 団員 松岡 護
第5分団 団員 隅田 雄策



出初式の様子

平成29年度 少年消防クラブ指導者交流会開催

2月17日(土)～18日(日)の2日間、少年消防クラブ活性化推進会議主催により、東京都千代田区において、全国の少年消防クラブ指導者総勢70名が出席し、少年消防クラブ指導者交流会が開催されました。

交流会では、栲原学園学校応援団コーディネーターの中越洋子さんが、栲原学園少年消防クラブの活動について発表しました。全国の小学生による子供操法の先駆けとなった、旧越知面小学校で児童たちに軽可搬ポンプ操法を消防団員や女性消防隊員が指導してきた経緯や、現在の栲原学園少年消防クラブの活動内容、今後の活動計画等について発表し、大好評を得ました。

また、香川大学生涯学習教育研究センターの清國祐二教授による「生涯学習で切り拓く、子どもと社会の未来」についての講演や、避難所で起こりうる様々な問題点を交流会参加者が班に分かれゲーム形式で学ぶなど、大変有意義な交流となりました。



中越洋子氏発表

平成29年度 多面的機能発揮促進事業 中国四国農政局長表彰(中山間地域等直接支払) 優秀賞組織 初瀬集落協定

1月25日(木)、高知県立県民文化ホールにおいて、平成29年度多面的機能発揮促進事業中国四国農政局長表彰の表彰式が行われ、初瀬集落協定(協定代表者 矢野敬明氏)が優秀賞を受賞しました。

この表彰は、水路の泥あげや農道等の草刈りによる保全管理、中山間地域での農地の耕作及び維持管理等の環境保全に効果のある営農活動など、農業のもつさまざまな機能を促進する活動に取り組み組織等を対象に、中国四国農政局が実施しているものです。

今回受賞した初瀬集落協定は、地域内で行われている集落営農組織での取り組みや、加工品作り、韓国との交流から始まったサウナとレストランの複合施設などの取り組みが協定活動と連携して行われていることから、地域の雇用創出、地場農産物の活用、都市農村交流による地域活性化が図られている功績が評価されました。



他組織と一緒に記念撮影



中四農政局・坂井局長から表彰を受ける様子



みんなで楽しい昼食

9月8日(金) 四万十町
県老連の指導の下、競技は各自の希望で、歴史探訪・新体操・吹矢・輪投げを実施。それぞれの競技を満喫した後、4町受け持ちの料理を全員で御馳走になり腹いっぱい。清々しい時間を過ごすことができました。

第3回 高幡地区若手高齢者
スポーツ交流大会



体育大会参加者での集合写真

10月20日(金) 梶原町
回を重ねる実績のもと、8種目で、若さを全面に出し、会場いっぱい威勢よく力を出し切った一日でした。梶原チームは3位入賞と頑張りました。

第42回 高幡地区老人クラブ
連合会体育大会

桃源だより

No.24

よさこいクラブ梶原
(梶原町老人クラブ連合会)

11月24日(金) 四万十町
近年全国的に人気のある競技のためか300名が参加し、技術も高くホールインワンが続出。日ごろの

第3回 高幡地区老人クラブ
連合会グランドゴルフ大会



芸能大会 (二輪草)

11月10日(金) 四万十町
高幡老人クラブの人気事業、本年度も25演目50名の出演者、応援の方々300余名、当クラブは3演目、老人パワーを発揮することができました。

第26回 高幡地区老人クラブ
連合会芸能大会



作った風をみんなで風揚げ

12月18日(月)及び1月19日(金)
オハジキ・あやとり・おじゃみ・ケン玉・紙パン打ち等、児童の皆さんと楽しく学習ができました。

梶原学園応援教室



グランドゴルフ大会

努力の跡が見られた大会となりました。



梶原型ふるしき会議と題して

地域支え合い研修会

- 1月24日(水) 1 梶原町の現状について説明
(地域包括支援センター太田係長)
- 2 地域づくりをよりいっそう進める為の取り組み
(全国コミュニティライフサポートセンター 池田昌弘理事長)
- 3 グループワークと参加者による私達の地域活動発表を行いました。

事業報告(29年9月～30年3月)

9月 8日(金)	高幡地区若手高齢者スポーツ交流大会	(四万十町)
9月21日(木)	ブロック別リーダー養成研修会	(中土佐町)
10月20日(金)	高幡地区老人クラブ連合会第42回体育大会	(梶原町)
10月21日(土)	梶原町芸術祭 作品出展	(未来館)
11月 8日(水)	第57回高知県老人クラブ大会 (梶原町老人クラブ連合会より優良会員5名受賞)	(高知市)
11月10日(金)	高幡地区老人クラブ連合会第26回芸能大会	(四万十町)
11月16日(木)	高知県老人クラブ連合会主催「ろうれんピック2017」	(黒潮町)
11月24日(金)	高幡地区老人クラブ連合会第3回グランドゴルフ大会	(四万十町)
12月 8日(金)	友愛訪問(梶原みどりの家)	(梶原町)
12月12日(火)	高幡地区老人クラブ連合会会長会	(中土佐町)
12月18日(月)	梶原学園応援教室(1年生 凧づくり)	(梶原学園)
1月19日(金)	〃 昔遊び	〃
1月24日(水)	地域支え合い研修会	(未来館)
1月25日(木)	高知県老人クラブ連合会はちきん大会	(高知市)
2月27日(火)	梶原町老人クラブ連合会老人大学	(未来館)
3月 2日(金)	梶原町老人クラブ連合会第5回役員会	(社協庁舎)
3月29日(木)	梶原町老人クラブ連合会総会	(未来館)

平成30年度4月～9月予定表(現在決定しているもの)

第1回梶原町老人クラブ役員会	(社協)
高幡地区老人クラブ連合会理事会	(中土佐町)
高知県老人クラブ連合会事業及び予算関係説明会(会長・事務局)	(高知市)
県老連地区別介護予防研修会	
高幡地区老人クラブ連合会総会	
四万十町招待グランドゴルフ交流大会	(四万十町)
梶原学園児童達とのスポーツ交流大会	

*日程が決まってないものは決まり次第お知らせします。
多数の方のご参加お願い申し上げます。



梶原学園だより VOL 69

学習発表会

2月17日(土) 梶原学園体育館で、平成29年度学習発表会が行われました。

1年生の元気な開会のあいさつから始まりました。出し物は、4年「笑点」落語、1年「大きなかぶ」、2年「十二支のはじまり」、3年「大切な仲間(劇・歌・合奏)」、5・6年「きぼう(劇・歌・合奏)」などの学年も一人ひとりの子どもが輝くすばらしい出し物になりました。

そして、最後は「ゆすはら」を全校合唱しました。



「NEW ソーラン節」を踊る5、6年生



「ゆすはら」を歌う全校児童！(1～6年)

当日はまだ雪も残り大変寒い中、多くの来賓の方々や保護者、地域の方々に来ていただき、本当にありがとうございました。

音楽部がソロ発表会開催

2月10日(土) 梶原学園多目的ホールで音楽部がソロ発表会を行いました。

部員一人ひとりが自分の選んだ曲をソロで演奏しました。集団で演奏するのとは違って、ソロは自分一人



トランペットを独奏する前田部長！

で演奏するので、間違ったりするとすぐにわかってしまいます。そのような緊張の中でみんな、気持ちを込めて演奏してくれました。

また、演奏を聴きに来てくださいました保護者や小学生、野球部や剣道部の皆さん、ありがとうございました。

第52回 高知県中学校剣道新人戦大会男子団体 第1回戦突破！

(昇級審査全員合格)

2月4日(日) 高知県立県民体育館で県新人大会の団体・個人戦が行われました。学年別個人戦では、女子2名が出場しました。7年生は、シードで優勝者と当たり2回戦敗退、8年生は、1回戦敗退でした。試合後、悔しさを涙する選手がおり、



果敢に技を繰り出す谷田選手！

負けが次へのステップになったと思います。7年生男子の部は、1名の出場、1回戦を公式戦初勝利で突破し、2回戦でも果敢に技を繰り出しましたが、敗退となりました。

男子団体戦は全員が7年生という新人チームでしたが、先鋒の1勝を守り抜き、初の一勝を飾ることができました。2回戦、2年生のいるチームでスピードや体格も上回っていましたが、臆することなく積極的に技を出す姿が見られました。2回戦敗退となりましたが、次につながる試合になったと思います。

また、その日は昇級審査があり、見事全員合格することができました。

一部の記事はホームページでも見ることが出来ます。

(<http://www.yusuharagakuen.jp/>)

梶原こども園だより

梶原こども園『豆まき』

豆まきを楽しみにしていた子どもたちは各クラスで鬼のお面や豆入れを作り、「鬼が来ても泣かんで」と言ったり、「また赤鬼と黒鬼が来るろうかね」「赤鬼は優しいけど黒鬼は怖かったでね」と去年のことを思い出しながら話す姿が見られました。

2月2日(金)には作ったお面を被ってホールに集まり、節分の話を聞いたり、鬼のパンツを踊ったり、豆を食べたりしました。その後、それぞれ自分の中にある悪い鬼を退治しようと「おにはーそと!」と豆を投じていると、怖い声が聞こえ、鬼の姿が見えた瞬間、一斉に逃げる子どもたち!乳児組さんは先生にしがみついたり、豆を投げることも忘れ大泣きでした。幼児組さんも鬼の迫力に泣く子もいましたが、年長さんが「おにはーそと!おにはーそと!」と退治してくれ、泣き虫鬼や好き嫌い鬼、いじわる鬼など心の中の鬼を鬼さんに持って行ってもらいました。鬼さんが去った後に、部屋に来てくれたのはお福さん。握手をしてもらったり、お菓子をもらいたくさんの福を分けてくれました。きれいな心で春を迎えることができました。

『お茶席おもてなし』



「オニさんこわい」

2月20日(火)、ぞう組(5歳児)の子どもたちがお家の方に、手作りのお雛様の懐紙にお菓子をのせて、『お茶席おもてなし』を行いました。

梶原こども園では、ぱんだ組(3歳児)になるとお茶席が始まります。梶原茶道クラブの皆さんが、子どもたちの年齢に合わせて少しずつ、茶道の心得や礼儀を優しく教えてくださいます。そして、卒園を前に心を込めてお家の方をもてなし、3年間茶道を学んだ証として、裏千家家元から「おしるし」をいただきます。

今年度は、宇和島の茶道クラブの方も18名ほど見学に来ていました。ちよっぴり緊張気味の子もたちでしたが、お家の方にお菓子やお茶を運ぶのは、嬉しかったり、少し照れたりする表情も見られて

微笑ましかったです。『お茶席おもてなし』の終了後に、みんな「おしるし」をもらって、とても嬉しそうに誇らしげでした。



「お菓子をどうぞ」

『独楽と人形劇のクマゴロウ』

2月21日(水)に東京雲の上の会で梶原を訪れた事のある久我良三さん(クマゴロウさん)がたくさんの独楽と人形などを持って梶原こども園に来てくださいました。独楽を手のひらで回したり「かざぐるま」という技を披露してくださり、いろいろな独楽遊びを見せていただきました。クマゴロウさんの独楽の技はとても上手で子どもたちも「どうしてそんなに独楽回しが上手なの?」と疑問に思うほどでした。

年長さんは一列に並び、くるくる回る竿の上の独楽を順番に次の人へ渡していく体験もさせてもらいました。自分の番が近づくと緊張

張っていました。慎重に竿を渡したり、自分が持っている時に回っているこまを見て嬉しそうにしていました。また、ピタゴラスイッチも見せていただき、子どもたちは転がるボールを目で追ったり、ドミノ倒しを見て「おー!」「うわあーすごい!」と歓声をあげながらくぎづけでした。「みみずくの散歩」「博士の大冒険」など人形を使っておはなしをしながら、人形の動きや透明の水をコップに注ぐと赤色のジュースに変わる不思議さなどを楽しませてもらいました。

園でも独楽回しをしています。まだまだ知らない独楽遊びを見ることができ、子どもたちはさらに独楽遊びを楽しんでいます。



竿の上で独楽回し体験

一部の記事はホームページでも見ることができます。

(<http://www.yusuharakodomo.jp/>)



受賞された千光寺さん

千光寺昭子さん 「第51回 椋庵文学賞」受賞

県内の優れた文学作品に贈られる「第51回椋庵文学賞」に千光寺昭子さんの句集「鳥餅（とりこだま）」が選ばれ2月24日（土）高知県文教会館で、受賞式が行われました。この賞は、高知県下では最も優れた文学賞とも言われており、暮らしの中の硬質の句が光っていると高く評価されたものです。

「鳥餅（とりこだま）」は千光寺さんが俳句を始められた1981年から36年間に詠んだ400句余りが収録されており、山里の自然やささやかな心の動きを、身近な命などを豊かな感性で捉えて句に詠み込まれています。

受賞式では、「受賞を大きな励みとし、気を引き締め、平明で深いものをくみ取る俳句を目指して詠み続けていきたい」と喜びを語られていました。

4月の保健福祉支援センター行事予定

- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| 4日(水) 松原サテライト | 12日(木) 越知面デイ友の会 |
| 5日(木) 19日(木) 四万川宅老所
(月2回になりました) | 18日(水) あゆみの会 |
| 6日(金) 初瀬いきいき | 20日(金) 東区いきいき |
| 10日(火) 愛育相談 | 21日(土) 健康文化の里づくり推進員11期生委嘱式 |
| 11日(水) 西区いきいき(下西の川) | 26日(木) 四万川いきいき |

※毎週月曜日…○育児サークル(支援センター4階講義室)午前10時～午後12時
*子育て中に限らず、どなたでも参加できます。お母さんだけでもOK。
是非参加してください。お待ちしております。

*30年4月より、水曜日から月曜日になりました。(6月からは、新図書館で開催します。)

※毎週水曜日…○予防接種(四種混合、麻疹・風疹【MR】、BCG、日本脳炎
子宮頸がん、ヒブ、小児肺炎球菌ワクチン、水ぼうそう・B型肝炎)

※月曜日～金曜日…○子育て世代包括支援センター(支援センター1階)
*妊娠や子育てに関する相談がありましたら気軽においでください。
(TELでも構いません。☎65-1170までお願いします)

※ゆすっ子相談センター相談日…10日(火)午後、17日(火)終日、24日(火)午後

※川畑 真理子心理カウンセラー相談日(月2回)…16日(月)、17日(火)

*30年4月より、月、火曜日になりました。

*相談希望の方は、(健康増進係または子育て世代包括支援センター☎65-1170までお願いします)

介護保険の利用のしかた

日本では、2025年までに65歳以上の高齢者数が5.8%、75歳以上の後期高齢者数が29%増加すると予測され、加齢とともに介護の原因となる疾患を有する人が増えてきます。

介護保険は、加齢に伴う疾患などで介護を必要とする状態になっても本人の尊厳を保ちつつ、できる限り自立した日常生活を送れるよう、必要な介護サービスを提供する仕組みです。介護保険では、40歳以上の人が被保険者となり、市町村が保険者としてその運営にあたり、国や都道府県は介護事業が円滑に行われるよう支援しています。

高齢者が何らかの理由で介護が必要な状態であると認定、あるいは40歳から64歳までの人が加齢に伴う疾患が原因で介護が必要と認定された場合に、1〜2割の自己負担額で種々の介護サービスを受けることができます。

介護サービスには、(1)訪問介護、通所介護、通所リハビリ、訪問看護、訪問リハビリなどの在宅サービス、(2)介護老人保健施設、特別

養護老人ホーム、介護療養型医療施設などに入所して受ける施設サービス、(3)認知症対応型共同生活介護、小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービスがあり、介護の状況に応じて利用者が自ら選択します。その中で実際の利用者が多いのが、訪問介護員がご家庭を訪問し、食事・排泄など日常生活上の介護や調理・洗濯などの生活援助を行う訪問介護と、施設に通い、食事・入浴などの日常生活上の支援や機能回復のための訓練・レクリエーションなどを行う通所介護です。また、福祉用具の購入や貸与、住宅改修費の補助などにも介護保険を用いることが可能です。

介護サービスを利用するためには、かかりつけ医を決めて、居住する市町村に要介護認定の申請を行うことが必要です。申請後、市町村の認定調査員による聞き取り調査とかかりつけ医の主治医意見書をもとに介護認定審査会が協議して、日常生活に支援が必要な要介護、何らかの介護を必要とする要介護、要支援・要介護に至って

いない非該当の判定が行われ、区分ごとに定められた支給限度額の範囲内で各種介護サービスを選択・利用することができます。介護度が軽度で要介護状態と認定されなかった場合でも、お住まいの自治体が独自の介護予防事業を行っている場合がありますので、是非ご活用ください。

介護保険の利用方法がよく分からない場合は、お近くの地域包括支援センターにご相談いただけますと、詳しい説明を受けることができます。介護は身近なものとして認識し、日ごろから介護保険について理解を深めておくことが大切だと思います。



松下 雅英 (マツシタ マサヒデ)
高知大学医学部
医療学系連携医学部門 准教授

4月の行事予定

- | | |
|--|--------------------------|
| 1日(日) 平成30年梶原消防団入団式
春の交通安全運動(15日まで) | 20日(金) 梶原町交通安全の日 |
| 7日(土) 梶原高校始業式・入学式・入寮式 | 21日(土) 梶原学園参観日・PTA総会 |
| 8日(日) 四万十川流域一斉清掃 | 22日(日) 第30回町長杯争奪ゲートボール大会 |
| 9日(月) 梶原学園始業式・入学式・入寮式
梶原こども園入園式 | 26日(木) 狂犬病予防接種 |
| 14日(土) 環境整備デイ
区長・代表者会 | 27日(金) 狂犬病予防接種 |
| 18日(水) 人権相談・行政相談 | 29日(日) 森林ボランティア |
- ※場合によって変更になることがあります。

架空請求など(詐欺)にご注意ください

**法務省管轄支局を名乗る
訴訟に関するハガキ**

左側のハガキをご存じでしょうか？これは、全国的に起こっている架空請求(詐欺)のハガキです。昨年からは、テレビや新聞でも報道されており、梶原町内でも複数の方に届いています。

「あなたは訴えられました。裁判を取り下げるためには、連絡が必要です。期日までに連絡がない

場合は差し押さえをします。」というウソの内容が書いてあります。

連絡先に電話をすると、「取り下げは間に合いません。示談金を払うのであれば相談にのります」などと不安をあおり、金銭を支払うよう仕向けてきます。法務省のホームページには、「関連団体ではありません」という内容が載っています。

**アマゾン (Amazon) や
ヤフー (Yahoo) をかたる
携帯電話メッセージ**

携帯電話では、アマゾン (Amazon) やヤフー (Yahoo) といった、有名なサイトをかたる手口があります。

未払いのものがあると偽り、連絡先に電話をすると、金銭を支払わせるようウソの話を進めてきます。

相手に連絡をしない

いずれも大事な事は、連絡先と書いてある電話番号には電話をしないということです。

「自分が忘れていたのかも」と不安に思われるかもしれませんが、その不安な気持ちを相手は狙っています。

ご心配な時は、梶原町地域包括支援センターまでご連絡ください。(☎65-1170)

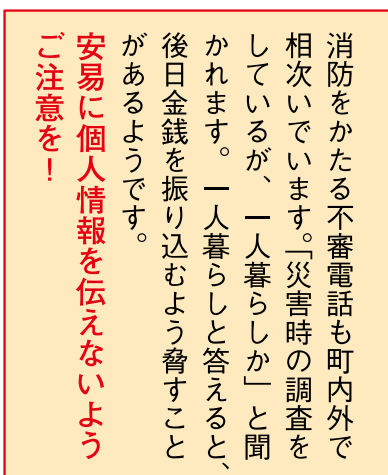
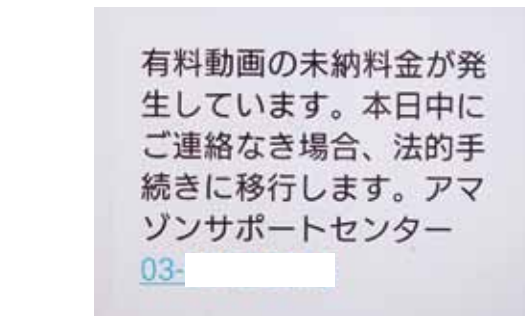
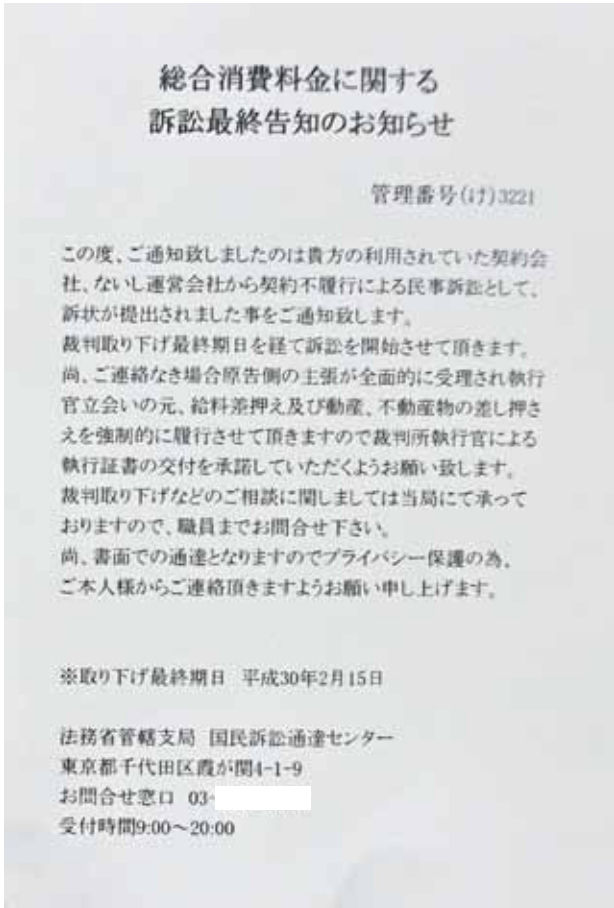


有料動画の未納料金が発生しています。本日中にご連絡なき場合、法的手続きに移行します。アマゾンサポートセンター
03-

このようなメッセージが携帯電話に表示されます

消防をかたる不審電話も町内外で相次いでいます。「災害時の調査をしているが、一人暮らしか」と聞かれます。一人暮らしと答えると、後日金銭を振り込むよう脅すことがあるようです。

**安易に個人情報をお伝えしないよう
ご注意ください！**



雲の上のいきいきチケットについて

対象者について

栲原町に住所があり、自動車運転免許証を持っていない、下記のいずれかに該当する方が対象となります。

- 満75歳以上の方
- 身体障害者手帳1級、2級、3級の方
- 療育手帳もしくは精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方

※免許を持っていても、今後運転しないことを誓約した書類を提出することにより、対象となります。



チケットの交付を受けるには、申請が必要です。詳しくは、保健福祉支援センター 福祉係 ☎65-1170にお問い合わせください。

くらしの情報ひろば

ゆすっ子相談センターのご紹介

皆様、日ごろ大切なお子さん・お孫さんたちの育児に努力されていることでしょうか。

ゆすっ子相談センターは、栲原町保健福祉支援センターに開設され、専門のカウンセラー、ソーシャルワーカー、小児科医等が子育て等の相談に当たっています。新しくできたゆすはら子育て世代包括支援センターとも協力し合っています。育児は喜びも大きいですが大変です。その応援団の一員になれるたらうれしいです。
秘密は厳重に守られますので、どうぞお気軽にご相談ください。

【ご相談例】

その1

お子さんの言葉の遅れや気になる癖などについて相談をいただき、福祉保健所の発達相談や言語聴覚療法士に紹介させていただきました。(こども園や学園でのお子さんの日々の教育にも役立ててもらうため、保護者の同意をいただき、連携を取ることもありました。)

その2

子育てや暮らし、ご自身の心身の健康などに悩みを抱えておられ

る保護者のご希望により、専門のカウンセラーによるカウンセリングを受けていただきました。必要に応じて、相談された方の同意のもと、保健師や医師もサポートチームに加わる場合もあります。

日時

毎週火曜日13時30分～16時30分
※場合によって異なることがあります。

☎0800-1999-2058

✉yusukko@docomo.ne.jp

(いずれも返信は火曜の開設日になりますのでご了承ください。支援センターにご連絡いただいても結構です。)

地震・津波災害に備えよう!

◎地震や津波への備え

南海トラフ地震が発生すれば、本県沿岸には、早い所で3分程度、遅い所でも30分程度で津波の到達が予想されています。

地震、津波はいつ起こるか分かんなく、防ぎようのない自然災害ではあります。防災に対する正しい知識を備え、「いざ」というときに慌てず適切な行動がとれるようにしておくことが大切です。

◎家庭内備品非常持ち出し品の準備をしておきましょう!!

南海トラフ地震の発生直後は、水や食料品等がすぐに手に入りません。救援物資が届くまで、3日以上以上の備蓄が必要です。

南海トラフ地震の発生確率等

次の南海トラフ地震の規模・発生確率は次のとおり想定されています。

予想される地震規模 (マグニチュード)	地震発生確率		
	10年以内	30年以内	50年以内
M8～M9	30%程度	70%～80%	90%程度 もしくは それ以上

※文科省地震調査研究推進本部 (H30.1.1)

須崎警察署 TEL 0889(42) 0110

梶原町の子育て仲間づくりの場 育児サークル

平成29年4月から、梶原町保健福祉支援センター1階の授乳室に子育て世代包括支援センターが開設しました。センターは妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対してより身近な場で支える仕組みをつくり、妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を実施しています。

●子育て世代包括支援センターとは

- ① 母子保健コーディネーター（助産師）が、母子健康手帳交付時の面談や訪問、電話相談など妊娠・出産・子育て期の不安や悩みの相談に応じます。
- ② 出産後の訪問や各種相談、健診、予防接種への呼びかけを行います。
- ③ 交流の場を支援します。
- ④ ゆすっ子相談センター（医師や心理カウンセラー）が個別に子育ての悩みや相談のアドバイスをしてくれます。

●育児サークル

梶原町では子育て世代包括支援センターの役割の一つである交流の場の支援として、毎週水曜日午前10時から12時（平成30年4月からは毎週月曜日に変更予定）に支援センター4階講義室で育児サークルを行っています。

当初は利用者がほとんどいなかった育児サークルですが、現在は平均3人、多い時は7〜8人の利用者でにぎわっています。

お母さん同士おしゃべりしながら育児の悩みを相談したり、季節に合わせた飾り作りや、2カ月に1回エプロン会の方と一緒におやつや離乳食作りをして楽しく会食するなど気分転換をしています。

保健師や助産師も一緒に活動し、育児相談にも応じています。時にはお父さんの参加もあり、違った目線で関わってくれる雰囲気もよい感じです。

子どもとお母さんだけでなく、妊婦さん、お父さん、お孫さんの面倒をみているおじいちゃん、お

ばあちゃんも気軽に遊びに来てください。
平成30年4月から毎週月曜日に変更になります。子育て仲間作りや気分転換にぜひご利用ください。



クリスマスの壁飾り
(お母さんに作っていただきました)



エプロン会とおやつ作り（フルーツケーキとフルーツヨーグルトを作りました）

国民年金及び関連の届出について

就職や結婚等により、年金に関する届出が必要となる場合がありますので、手続きをお願いします。

就職したとき

会社などに就職して、厚生年金保険等に加入すると国民年金第2号被保険者になります。加入の手続きは、勤務先をおして行われます。

結婚したとき

配偶者の健康保険の被扶養者になる場合は、勤務する配偶者の事業主へ「国民年金第3号被保険者該当届」を提出してください。

転職 退職したとき

健康保険及び厚生年金保険に加入している方が退職したときや、自営業者等になったときは、その期間の医療保険は国民健康保険等へ、年金保険は国民年金第1号へ切り替える手続きを役場で行ってください。

また、退職して配偶者が加入する健康保険の被扶養者となる

の医療保険については、その健康保険の被扶養者となるための手続きを、年金保険は国民年金第3号被保険者となるための手続きを事業所において行ってください。

配偶者が転職 退職したとき

第2号被保険者が退職したとき、その被保険者に扶養されていた配偶者も同時に国民年金第3号被保険者の資格を喪失します。それぞれ国民年金第1号被保険者の資格取得の手続きをいただく必要があります。

手続きに必要なもの

- ・印鑑
- ・年金手帳や年金証書、ねんきん定期便などの基礎年金番号やお名前、生年月日が分かるもの
- ・離職票や退職証明書など退職日の確認できる書類(転職、退職された方の手続きのみ必要です。)

公的年金制度でマイナンバーの利用が始まりました

平成30年3月5日から、厚生年金や国民年金などの公的年金制度ではマイナンバーを記載した手続きが可能になりました。

市町村窓口で受付する国民年金

の資格取得・種別変更届、国民年金保険料免除・納付猶予申請書等の年金関係届書を提出するときは、マイナンバーを記載した届出ができます。

手続き対象となる方のマイナンバーが必要となりますので、手続きには次のものをお持ちください。

・マイナンバーがわかるもの(通知カード、マイナンバーカード)

・本人確認書類(免許証や各種免許状など顔写真の入った公的機関から発行されたものは1点、医療保険証など顔写真が入っていないものは個人が確認できるものを2点)

※マイナンバーカードをお持ちの方はマイナンバーと本人確認の両方ができます。

※代理人がマイナンバーを記載する手続きを行うときは委任状が必要となります。

また、マイナンバーの提示が困難な場合は引き続き基礎年金番号の記載で手続きが可能ですので、必ず、年金手帳など基礎年金番号がわかるものをお持ちください。

○国民年金のご相談・手続きについては年金事務所

(☎0888-8751-1717)

または栲原町役場住民係

(☎65-1111)

まで、お問い合わせください。

銃砲刀剣類登録審査会の実施について

この登録審査は、銃砲刀剣類所得等取締法第14条の規定に基づいて、美術品もしくは骨董品として価値のある火なわ式銃砲等の古式銃砲又は、美術品として価値のある刀剣類を登録するために実施するものです。

平成30年	4月10日(火)	平成30年10月	9日(火)
	5月8日(ㇿ)		11月13日(ㇿ)
	6月12日(ㇿ)		12月11日(ㇿ)
	7月10日(ㇿ)	平成31年	1月8日(ㇿ)
	8月14日(ㇿ)		2月12日(ㇿ)
	9月11日(ㇿ)		3月12日(ㇿ)

時間: 13:30~16:00 (受付は15:30まで)

会場: 高知県庁西庁舎3階会議室
(高知市丸ノ内1-7-52)

【問合せ】

〒780-0850

高知市丸ノ内1-7-52

高知県教育委員会文化財課

銃砲刀剣類担当

☎0888-821-4761

FAX 0888-821-4548

平成31年歌会始のお題及び
詠進要領について

一・平成31年歌会始のお題

「光」

(注) 歌に詠む場合は「光」の文字が詠み込まれていけばよく、「栄光」のような熟語にしても、「光る」のように訓読しても差し支えありません。

二・詠進要領

(一) お題を詠み込んだ自作の短歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

(二) 書式は、半紙(習字用の半紙)を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(本名ふりがなつき)、生年月日、性別及び職業(なるべく具体的に)を縦書きで書いてください。無職の場合は「無職」、以前に職に就いていた場合は、なるべく元の職業。主婦の場合は「主婦」でも可。

(三) 用紙は半紙とし、全て毛筆で自書。

(四) 病気等により毛筆での自書が出来ない場合は、黒書による代筆(代筆理由、代筆者住所氏名を別紙に書いて添える)、本人に

よるワープロやパソコンによるもの(機器を使用した理由を別紙に書いて添える)、視覚障害者の方は点字も可。

三・注意事項

次の場合は失格となります。

(一) お題を詠み込んでない場合、短歌の定型でないもの又は用紙が縦の場合

(二) 一人で二首以上詠進した場合や毛筆でない場合

(三) 詠進歌が既に発表された短歌と同一又は著しく類似したものである場合

(四) 歌会始の前に、新聞、雑誌その他出版物、年賀状などにより発表した場合

(五) 代筆の理由を添えた場合を除き、同筆と認められる全ての詠進歌

(六) 住所、電話番号、氏名、生年月日、性別、職業を書いていないものその他この詠進歌要領によらないもの

四・詠進の期間

お題発表の日から9月30日まで郵送の場合は9月30日消印有効

五・郵便あて先

〒100-0181 宮内庁

とし、封筒に「詠進歌」と書き添えること。詠進歌は小さく折って封入して差し支えありません。

六・疑問がある場合は、直接、宮内庁式部職宛に、郵便番号、住所、氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて、9月20日までに問い合わせてください。詳細については、宮内庁ホームページを参照してください。

(<http://www.kunaicho.go.jp/>)

書式図(横長)

お題「光」

○○○○○○○○

○○○○○○○○

○○○○○○○○

○○○○○○○○

○○○○○○○○

○○○○○○○○

○(山折り)○

〒 住 所

電話番号

氏 名 かな

生年月日

性別

職業

Jアラートの定期的な試験
放送について

国が弾道ミサイルの発射時等に緊急情報を伝える目的で整備したJアラートを、町の防災行政無線と連携しています。

国からJアラートの動作確認について、全国の自治体で実施するよう要請があり、梶原町では毎月最終の水曜日14時ごろ、Jアラートの正常な動作確認をするため防災行政無線での試験放送を行います。

木造住宅の耐震化のすすめ

地震の揺れによる家屋の倒壊を防ぎ命を守るため、県・町は木造住宅の耐震化を推進しています。

阪神淡路大震災では、建築基準法が大きく改正された昭和56年以前の木造住宅の倒壊などの被害が多く報告されています。東日本大震災や熊本地震により、さらに建物の耐震性向上が求められています。今後起こると言われている南海トラフ地震に備え、町の補助制度を活用し住まいの耐震化を進めましょう。まずは、住宅の耐震診断を受診しましょう。自己負担3千円です。(問合せ先 総務課危機管理係)

「小学生～高校生のための夏休み
海外研修交流事業」参加者募集

公益財団法人・国際青少年研修協会では、9コースの参加者を募集しています。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。一人で参加する方が7割以上、はじめから参加される方が多く、全国から参加するお友達との出会いも楽しみの一つです。仲間づくりの指導もごいますので、安心してご参加いただけます。

【内容】

ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

【研修先】

米国・英国・豪州・カナダ・サイパン・シンガポール・フィジー・フィリピン

【日程】

7月26日(木)～8月16日(木) 8～18日間 ※コースにより異なる

【対象】

小学3年生～高校3年生まで ※コースにより異なる

【説明会】

全国11都市、5月 ※入場無料・予約不要

【参加費】

24・8万円～59万円

【締切】

5月22日(火) および6月8日(金) ※コースにより異なる

【問合せ・資料請求】

公益財団法人
国際青少年研修協会
〒141-0031
東京都品川区西五反田7-15-4
☎03-6417-9721
FAX 03-6417-9724
✉info@kskk.or.jp
(http://www.kskk.or.jp)



●おくやみ

住所	氏名	性別	死亡年月日	年齢	世帯主
富永	南部幸次郎	男	H30.1.29	93	本人
佐渡	市山巖	男	H30.2.5	78	本人
上折渡	矢野春美	女	H30.2.7	99	矢野博正
六丁	吉岡孝子	女	H30.2.8	68	吉岡寿英
大蔵谷	渡辺美代子	女	H30.2.16	93	本人
六丁	中村藤子	女	H30.2.20	99	本人
茶や谷	鎌倉安弘	男	H30.2.23	85	本人

※出生・死亡・婚姻については個人情報につき掲載の了解をいただいた方を掲載しています。

●おめでた

住所	氏名	性別	出生年月日	保護者
仲久保	下村 <small>ゆうしん</small> 勇心	男	H30.1.30	下村秀仁

寄付のお礼

このほど、次の方々からご寄付をいただきました。町ではその趣旨を十分に尊重し、有効に活用させていただきます。

広報へのご寄付

井口 保男様 (大阪府)

河野 州彦様 (大阪府)

その他のご寄付

下元 弘喜様 (飯母)

故・下元富恵氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ

市山 昭洋様 (千葉県鎌ヶ谷市)

故・市山巖氏逝去に伴う香典返しとして社会福祉へ

渡辺 辰美様 (大蔵谷)

故・渡辺美代子氏逝去に伴う香典返しとして町勢発展へ

訂正とお詫び

2月号掲載「文芸」のページで、ゆす原人々様の「川柳」の中で「身内にも客を送る和の政治」は「身内にも刺客を送る和の政治」の間違いでした。ご本人様、関係の皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

(有)中島出版印刷

文芸

烏帽子俳句会

たくわえし野菜ことこと冬の雨

下元 澄子

行く雲のやさしき流れ春隣

ヒネ・パンビ

標識の彩り新た春近し

宮崎真由子

この地球の芯まで凍る夜の雨

宇都宮由利子

湯湯婆を猫にも入れし早寝かな

中越 律子

春よこい木瓜よ辛夷よ連翹よ

瀬戸口登貴恵

温室に光あふるる春隣

西村 智子

雪女の袖振る中を帰りけり

温地あゆみ

クレーンの高さ動かず寒の雨

岩元 美美

靴先の濡れて染み入る寒の雨

古野 節子

煮凝や昨夜の風音今朝は無し

岩井 章子

杉の子俳句会

先に逝き良き夫となる日向ぼこ

川田 早苗

注連縄の無数の足を鬼が詠む

大崎みなと

火と水と食を守りて冬籠り

西村 蓉子

園舎より泣き声まじり鬼は外

影浦 鉄心

尻餅の尻跡太し雪白し

久岡 智子

銀嶺や気負ふ風車の銀の羽根

西村 幸枝

熱爛に鬼の集まる太い靴

掛橋 初子

平凡に生きてゆきたし日脚伸ぶ

下元 廣幸

昼さがりチャイムの余韻春隣

氏原 陽子

春を呼ぶ鬼たいまつを振りかざし

内野 純子

平成の節分終り次の名は

明神伊佐子

風止みぬ四万十川の牡丹雪

野中 胤雄

柚子の木俳句会

悴みて佳境に入りし本を閉づ

広瀬 みえ

雪を搔く帽子に重く雪積もる

西村由利子

大寒や手揉み足踏みバスを待つ

西森 誠子

寒月に影を追いつつ急く家路

中平 忠雄

椅子届く新一年生に夢のせて

中越 郁子

散髪の姿見に見る雪あらし

渡辺 瑞枝

積み上げし雪の高さの身丈ほど

中越 秋子

雪溶ける音四方に満ち子らの声

吉田 敬子

牙ゆる朝マイナス十二山便り

広瀬 卓雄

学校応援団 俳句教室

自分でね作って食べたえほうまき

二年 坂本こうこ

せつ分にまきずし食べたすきやきあじ

二年 西村 日汰

朝ねぼう学校行く時いそがなきや

二年 糸井 華子

風船をつめでつかんではれつした

二年 佐竹 健人

あさ早く水どうこおりツララ出た

一年 大谷 成穂

バレンタインともチョコもらいありがとう

一年 上田 心結

シヤボン玉きえてなくなりまたつくる

一年 武正 彩咲

川柳

おもらしの言訳をする相手もなし

ひと

奥深さ観る度に知るカーリング

推敲が誤植一字で水の泡

ゆす原人々

編集後記

今年の冬は例年になく寒くて雪の多い年でした。今年ほど春が待ち遠しいことはなかったです。

3月に入ると日差しもやわらかくなり、花の蕾もふくらみ、吹く風も暖かく感じます。春が来るとなぜか心がわくわくしてきます。卒業や就職、進学に進級と不安もありますが、希望や期待の方が大きいのではないのでしょうか。

梶原町にも立派な複合福祉施設や図書館が完成しました。これにより何か新しいことが始まるようワクワクしてきます。特に子どもたちには新しい図書館の活用を積極的にしてほしいと思います。読書を通して新しい知識を増やし、いろいろな考え方があることを知り、想像力を養い、心を大きく育ててほしいです。

明るい部屋で好きな本を読み、時には楽しい絵本の読み聞かせを聞き、調べたことを話し合うなどこんなすばらしい教育環境はないと思います。子どもが育つと人は集まります。今の時代情報は世界中に発信されています。教育が充実していることが分かるときと人は集まります。

梶原小学校や梶原中学校があった場所にまた子どもたちやお年寄り、地域の人が集い、明るく楽しい声が響くこと、なんとうれしいことでしょう。わくわく感でいっぱいです。

〈広報編集委員会〉